

日本外交文書

昭和期 II 第二部 第二卷
列冊 日印会商報告書

外務省

序

外務省では、現在、昭和期Ⅱ（昭和六―十二年）における外務省記録の編纂・刊行を進めている。当時、諸外国との通商問題は我が国の外交における重要課題であり、既刊『日本外交文書』においては通商関係文書の採録に努めてきた。こうしたなか、『昭和期Ⅱ第二部第二卷（昭和八年 対欧米・国際関係）』において採録した日印会商関係文書は、当時日本が直面していた通商政策上の問題点やそれらへの対応ぶりを考察するうえで貴重な史料である。その反面、これら文書は、内容が技術的かつ専門的であり議論が多岐にわたっているため、会商の全体像を理解することが難しいとの一面も有している。

そこでこの度、日印会商の日本側代表であった沢田節蔵特命全権公使が昭和九年七月に広田弘毅外務大臣に提出した「日印通商問題商議ノ経過ニ関スル報告書」を、『昭和期Ⅱ第二部第二卷』の別冊として復刻・刊行することとした。今回の復刻・刊行は、すでに本冊において採録した日印会商関係文書を同会商の全体像のなかで理解する際の一助となり、その効果的な活用を図るうえで好個の手引きになると考えられる。

国際社会における経済問題への関心が高まっている今日、本書が当時の日本の通商政策に関する歴史的な研究に資するとともに、現在の国際政治・経済問題を考察するうえでも貢献するところとなれば幸いである。

平成十三年三月

外務省外交史料館長

例言

- 一 本書は、昭和八年より九年にかけて開催された日印会商の報告書「日印通商問題商議ノ経過ニ関スル報告書」を主として収録し、『日本外交文書 昭和期Ⅱ第二部第二卷（昭和八年 対欧米・国際関係）』の別冊として復刻・刊行するものである。
- 二 本書には、同報告書に加え、「日本国及印度間通商関係ニ関スル条約」（和文・英文）および「日本国及印度間ノ通商関係ニ関スル条約及議定書ノ説明書」を（参考）として収録した。
- 三 収録にあたっては、原則として原本のままとした。

目次

「日印通商問題商議ノ經過ニ関スル報告書」……………3

〈参考〉

「日本国及印度間通商關係ニ関スル条約」……………	345
「日本国及印度間ノ通商關係ニ関スル条約及議定書ノ説明書」……………	373